

令和6年度人間ドックの受検と補助申請の流れ

小鹿野町国民健康保険(30歳以上)・後期高齢者医療制度加入者の方

国保町立小鹿野中央病院で受検する場合

1 健診日を予約する

[方法1] 健診センターに電話予約(72-7510)

※平日 10:00~17:00 受付

[方法2]

補助申請時、保健課窓口でも予約できます。

2 健診日までには保健福祉センターへ補助申請をする

[持参] 保険証または身分証明書

[窓口] 保健課、福祉課(保健福祉センター内)

- ・申請書は保健福祉センター窓口、両神振興会館またはHPからダウンロードできます。
- ・健診日が予約完了している場合のみ、両神振興会館で申請書の受付が可能です。

[その他]

- ・補助額は30,000円です。(年度で1回)
- ・同年度に特定健診を受検する人は補助されません。

3 健診センターから必要書類一式が郵送される

4 受検する(窓口負担が少なくなります)

左記機関以外を受検する場合

※一定の検査項目を満たしていれば、補助(一部)の対象となります。

1 健診機関等で受検する

2 提出書類を準備する

[提出書類]

- ・申請書(福祉課窓口)
- ・保険証または身分証明書
- ・健診機関等に支払った健診料の領収書
- ・健診結果表(全ての検査項目)
- ・振込先がわかる書類

3 福祉課へ申請する

[窓口] 福祉課(保健福祉センター内)

- ・申請後、条件を満たしていれば30,000円が口座へ振り込まれます。

問い合わせ：福祉課保険担当 75-4103

社会保険(30歳以上)に加入者の方

社会保険に加入している被保険者及び被扶養者の方で、下記のいずれかに該当する場合は、所定の手続きにより補助が受けられます。なお、医療機関は国保町立小鹿野中央病院のみです。

- ・生活習慣病予防健診の補助制度がない場合
- ・生活習慣病予防健診の補助制度はあるが、枠配分等により補助が受けられない場合
- ・生活習慣病予防健診の補助制度はあるが、補助額が18,000円よりも低い場合

※申請書は、保健課窓口にあります。

※申請には、提出前に加入している健康保険組合長の証明が必要です。

問い合わせ：保健課 75-0135

生活保護受給者の方への補助制度もあります。詳しくは保健課までお問い合わせください。

【国保町立小鹿野中央病院 人間ドックのご案内】

《基本検査項目》

* 身体計測 * 血圧測定 * 心電図 * 視力・聴力検査 * 眼底写真撮影

* 尿検査 * 腹部超音波検査 * 肺機能

* 血液検査(血中脂質・血糖・肝機能・腎機能・貧血・BNP 等)

* 胸部レントゲン検査(肺がん検診) * 便潜血反応(大腸がん検診)

* 胃バリウム検査(胃がん検診)

→「胃バリウム」検査を「胃カメラ」検査に変更することができます。実施日:火・水・木(第1,3,5週)・金曜日希望する場合は、事前予約のみ可(当日変更はできません)また、胃カメラ検査は感染症検査実施のため、別途2,200円がかかります。



《オプション検査：実費、当日追加希望》

* 内臓脂肪 CT * 胸部 CT * 骨密度検査 * 甲状腺機能検査 * 腫瘍マーカー検査

* 睡眠時パルスオキシメーター検査 * HBS 抗原検査 * HCV-III 抗体検査 * ヘリコバクター抗体検査

* 乳がん検診 * 子宮頸がん検診

※乳がん、子宮頸がん検診は保険種別に関係なく町民検診として実施可能

(費用：乳がん検診1,200円、子宮頸がん検診800円 ※70歳以上は無料)

《費用：基本項目40,700円》

小鹿野町国保、後期高齢加入者 → **自己負担10,700円**(補助額30,000円)

社会保険加入者 → **自己負担22,700円**(最高補助額18,000円)

《健診日：火曜日～金曜日》

※胃カメラを希望の場合→火、水、木(第1,3,5週に実施)、金曜日

※子宮頸がん検診をドック同日に希望の場合 → 火、金曜日

※土日、祝日、年末年始はお休みです

補助を受ける場合は事前に申請が必要です

【補助申請窓口】

保健課(申請時、健診日の予約が可能です)

《受付時間：午前7時40分～8時10分まで》

『食事券』『入浴券』がつきます！



【直接健診日を予約する場合】

総合健診センター72-7510

(平日 10:00～17:00)

※電話のみ、受付します。

※感染症予防対策のため、予約時の来所はお控えください。